

週 報

1987年12月20日 降臨前第1主日
クリスマス礼拝

巻 8 38号

1987年度教会主題

「世の光、イエスに従う」

わたしは世の光である。わたしに従って来る者は、やみの
うちを歩くことがなく、命の光をもつであろう。

ヨハネによる福音書8章12節

日本キリスト教団 **横浜港南台教会**

会 堂 〒233 横浜市港南区港南台 7丁目 8-29

☎ 045-833-5323

振替 横浜 9-13994

牧師宅 〒235 横浜市磯子区洋光台 5丁目 6-3-304

☎ 045-833-6616

牧師 **秋 吉 隆 雄**

神の子がイエスという幼子になり、貧しい馬小屋の飼葉おけの中に寝かされた。この人知らない小さな出来事は、二つの極を持つ偉大な奇跡だった。一つは神の栄光即ち、イエスに神ご自身が現わされた「神の現臨」が示された。今一つは「地に平和」即ち、人間にシャロームという深い充足が与えられた。「神に栄光・現臨」と「地に平和・充足」がイエスのご降誕によって全く実現した。ルカはクリスマス・メッセージをこう告げている。翻って、二十世紀末の日本に住む私たちは、生ける神を見、平和を味わっているか。否である。軍備は拡大し、貧富の差は広がり、力による管理は進み、そこにある人の心の荒廃は凄しい。

しかし、私たちはクリスマスに「神に栄光」「地に平和」が既に与えられたと信じる。そう信じるからみ子イエスのご降誕を祝い、神を讃美するのである。そして、だからこそこの世界で、愛の神を証し、真実な平和を成めることができるのである。

一牧師室から一

15日(火)今年の婦人会のクリスマスは、各地域でしている家庭集会や諸集会を全部やめて、今日のクリスマス集會に集中して行なった。おかげで大勢集まった。

ルカはイエス・キリストのご降誕の時、御使と天の軍勢が「神に栄光があるように、地の上では、平和があるように」と賛美したと記している。聖書協会訳は「あるように」と願望の動詞をいれて訳しているが、原文にはこの動詞はない。正確には「神に栄光、地に平和」である。多くの聖書学者が言うように「あるように」という願望ではなく、「あり」という現在形の動詞の方が、ルカの言葉に近いと思う。